



議会だより

# まいばら

## 目次

新正副議長あいさつ	2
第3回臨時会概要	3
第4回定例会概要	4
議会報告会を開催しました	6
各常任委員会審査報告	7
一般質問 ここが知りたい・聞きたいQ & A	10
議会の動き・編集後記	20

## 第39号

平成27年1月25日発行

発行  
滋賀県米原市議会  
議会広報特別委員会  
発行責任者 竹中 健一

議会報告会～市民との意見交換会～＜柏原生涯学習センター＞（11月14日）



# 新・議長、副議長が決定

平成26年第3回臨時会（11月5日開催）において、議長、副議長を選出しました

## 就任のごあいさつ

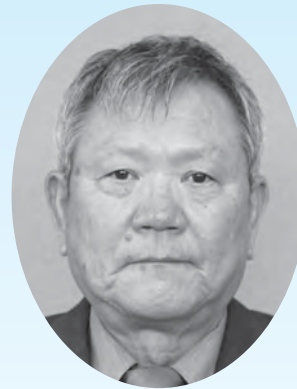


副議長  
前川 明

このたび、大勢のご支援を賜り副議長に再任賜りまして、副議長の要職に就任させていただきました。大変名誉なことであり、身に余る光栄に存じますとともに責任の重大さを痛感しているところでございます。今後は、米原市発展のため職責を全うしてまいります。

現在の米原市を取り巻く環境は大変厳しく、解決すべき多くの課題を抱えています。二元代表制の一翼を担う議会として、果たすべき役割を十分に認識し、市民の負託に応えられる議会を目指してまいります。議長を補佐し、会派のこだわりを超えた議論ができる市議会の運営に努め、ただいま本議会が取り組んでおります、議会改革の推進と議会の活性化、公正かつ透明な開かれた議会のため、誠心誠意努力する所存でございます。

今後とも皆様方のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長  
竹中 健一

このたび、議員各位のご推挙を得まして、議長に就任することになりました。もとよりその任にあらざくことは承知いたしておりますが、改めてその職責の重さを痛感いたしております。

2014年は、セクハラヤジや号泣会見など地方議会の議員の不祥事がクローズアップされた年でした。市民の皆様の中には、議員や議会に対する不信感をお持ちになられた方もおられると思います。

しかし、こうした不祥事、地方議会に対する批判というピンチをチャンスととらえ、議会改革に取り組まなければと感じた議員もたくさんいます。

平成25年11月から施行した議会基本条例のもと、米原市議会では、議会報告会を年2回開催しております。まだまだ課題が多く、議会全体で今後どう活動していくのかをもっと皆様にお知らせしていかなければと考えております。

今後ともなお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

# 平成26年第3回臨時会概要

○平成26年第3回臨時会は11月5日に開催しました。

専決処分報告1件があったほか、福祉医療費助成条例の一部を改正する条例および消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の議案2件が上程されました。

議案審査のため、議案第119号は健康福祉常任委員会に付託し、議案第120号は総務教育常任委員会に付託しました。同日の本会議では、各常任委員会委員長から付託議案の審査経過と結果について報告があり、その後の採決の結果、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

また、この臨時会では、選挙により新たに正副議長を選出しました。その結果、議会運営委員会、市庁舎整備に関する調査特別委員会の委員の選任と同副委員長を互選したほか、一部事務組合議会議員の補欠選挙を行いました。

番 号	件 名	議決結果
議案第119号	米原市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第120号	米原市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案可決

## 議員役員名簿

(平成26年11月5日現在)

※ 下線は、平成26年第3回臨時会で選任・選出した議員（副委員長は、互選により選出）

委員会名	委員長	副委員長	委 員	
議会運営委員会 (定数8人)	松宮信幸	<u>山本克巳</u>	澤井明美	藤田正雄
			吉田周一郎	鏑田明
			北村喜代隆	前川明
総務教育常任委員会 (定数7人)	澤井明美	山本克巳	太田幸代	松崎淳
			的場收治	滝本善之
			前川明	
健康福祉常任委員会 (定数7人)	北村喜代隆	藤田正雄	今中力松	中川雅史
			堀江一三	鏑田明
			前川明	
産業建設常任委員会 (定数7人)	松宮信幸	中川松雄	竹中健一	吉田周一郎
			音居友三	北村喜代信
			清水隆徳	
米原駅周辺都市 整備特別委員会 (定数7人)	鏑田明	吉田周一郎	澤井明美	山本克巳
			清水隆徳	前川明
			松宮信幸	
米原市環境事業 対策特別委員会 (定数7人)	滝本善之	音居友三	今中力松	中川雅史
			中川松雄	藤田正雄
			的場收治	
議会広報 特別委員会 (定数7人)	松崎淳	太田幸代	竹中健一	堀江一三
			北村喜代信	北村喜代隆
			前川明	
市庁舎整備に関する 調査特別委員会 (定数10人)	北村喜代信	<u>中川松雄</u>	今中力松	太田幸代
			中川雅史	松崎淳
			鏑田明	清水隆徳
			前川明	松宮信幸
湖北広域行政事務 センター議会議員	<u>竹中健一</u>	音居友三	滝本善之	松宮信幸
湖北地域消防 組合議会議員	今中力松	澤井明美	<u>竹中健一</u>	藤田正雄
長浜水道企業団 議会議員	北村喜代信			

# 平成26年第4回定例会概要

○平成26年第4回定例会は、11月28日から12月16日までの19日間の会期で開催しました。

## 本会議(第1日)開会

(即日審議)

・米原市議会会議規則の一部を改正する議案が議会運営委員会の委員会発議として提出され、原案のとおり可決しました。(議会活動における協議または調整の場の範囲を明確にするため、委員会協議会や会派代表者会議などの会議を規則の別表に加えるものです)

・衆議院議員選挙関連の経費を一般会計予算に補正措置した専決処分について、原案のとおり承認しました。

(議案の委員会付託)

・市長から提出の議案41件を各常任委員会に付託しました。

## 本会議(第2日、第3日)一般質問

(10人の議員が19項目について質問)

・一般質問は、12月3日、4日の2日間にわたり10人の議員が市政全般におよぶ19項目について質問しました。

※質問と答弁内容の要約は、10ページから19ページをご覧ください

## 各常任委員会

・12月8日に開催した総務教育常任委員会では、付託議案のうち、手数料条例の一部を改正する条例および自転車等の放置防止に関する条例の一部を改正する条例の2件を否決すべきものと決しました。

・12月9日に開催した健康福祉常任委員会では、付託議案のうち、地域包括ケアセンターいぶき条例等の一部を改正する条例の1件を否決すべきものと決しました。

・12月10日に開催した産業建設常任委員会では、いずれの付託議案も原案のとおり可決すべきものと決しました。

※各常任委員会の審査報告は、7ページから9ページをご覧ください

## 本会議(第4日)最終日

(手数料条例の一部を改正する条例など3件を否決)

・付託議案の審査経過と結果について、各常任委員会委員長から報告がありました。質疑・討論の後の採決の結果、議案38件を可決し、議案第134号、議案第136号、議案第137号の3件を否決しました。

## 承認(1件)

◎専決処分の承認(26年度一般会計補正予算)

## 予算(8件)

◎26年度一般会計補正予算

◎26年度各特別会計補正予算、水道事業会計補正予算

## 条例(16件)

◎市立集会所条例の廃止

◎ホームヘルパー派遣手数料徴収条例の廃止

◎市立保育所条例等の一部改正

◎こども療育センター条例の一部改正

◎米原駅東部土地区画整理事業施行条例の一部改正

ほか

## 指定管理(13件)

◎公の施設における指定管理者の指定

(ボランティアセンター三島荘、米原市西部デイサービスセンター、国民健康保険近江診療所、農業集落多目的集会施設、地域資源活用施設、春照自然休養村管理センター、琵琶湖干拓資料館、近江母の郷文化センター、近江母の郷コミュニティハウス、柏原生涯学習センター、山東B&G海洋センター、伊吹B&G海洋センター・伊吹第1グラウンド・伊吹第2グラウンド・伊吹テニスコート、伊吹山文化資料館)

## その他(4件)

◎損害賠償の額を定め、和解することについて

◎財産の取得 2件

◎湖北地域介護認定審査会共同設置規約の変更

\*◎は承認または原案可決

賛否の分かれた案件は、5ページをご覧ください。



## 第4回定例会で賛否の分かれた案件

番 号	件 名	議決結果
	案件の概要	
<b>条 例</b>		
議案第134号	米原市手数料条例の一部を改正する条例について ----- 各種手数料について、受益者負担の適正を図るため所要の改正を行う ・住民票写しの交付 200円→300円 ・印鑑証明書の交付 200円→300円 ほか	否 決
議案第136号	米原市自転車等の放置防止に関する条例の一部を改正する条例について ----- 放置自転車等の返還に伴う手数料について、受益者負担の適正化を図るため所要の改正を行う ・自転車 1,000円→1,500円 ・原動機付自転車 1,500円→2,200円	否 決
議案第137号	米原市地域包括ケアセンターいぶき条例等の一部を改正する条例について ----- 自由診療に係る手数料について、一般社団法人湖北医師会が標準的料金と定める額との均衡を図るため所要の改正を行う	否 決
議案第138号	米原市立保育所条例の一部を改正する条例について ----- 平成27年3月31日をもって米原保育園および近江にし保育園を廃止することから所要の改正を行う	原案可決
議案第143号	米原市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について ----- 道路法施行令の改正により国道における占用料が改定されたことに伴い、整合を図るため所要の改正を行う	原案可決
議案第144号	米原市水道事業給水条例の一部を改正する条例について ----- 手数料について、受益者負担の適正化を図るため所要の改正を行う ・各種証明手数料 200円→300円	原案可決

### 賛否一覧表

議決結果や議案に対する各議員の賛否を、市の公式ウェブサイトで公表しています。議会映像の録画配信や会議録とあわせてご覧ください。(http://www.city.maibara.lg.jp/)

番 号	採決結果	会派・議員名 (50音順)																		
		政策研究会マイバラ							創政クラブ					清風クラブ			日本共産党 米原市議団			無会派
		7人							6人					3人			3人			1人
		今中 力松	澤井 明美	竹中 健一	中川 雅史	堀江 一三	山本 克巳	吉田 周一郎	音居 友三	北村 喜代隆	中川 松雄	前川 明	松宮 信幸	的場 收治	北村 喜代信	滝本 善之	鏑田 明	太田 幸代	清水 隆徳	藤田 正雄
議案第134号	否 (少数) 決	○	×	/	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第136号	否 (少数) 決	×	×	/	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
議案第137号	否 (少数) 決	○	×	/	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第138号	原案可決 (多数)	○	○	/	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×
議案第143号	原案可決 (多数)	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
議案第144号	原案可決 (多数)	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○

【表示】賛成者は「○」とし、反対者は「×」としています。退席者は「-」、欠席者は「欠」としています。議長は採決に加わらないため、斜線「/」としています。法律により採決に加われない議案については「除」と表示しています。

# 議会報告会～市民との意見交換会～を開催しました

平成26年11月14日（金）、15日（土）の2日間、2回目となる議会報告会を開催しました。

「25年度各会計決算の報告」、「米原市役所・統合庁舎問題についての意見交換」、「市政へのご意見・ご要望」をテーマに、皆様から貴重なご意見やご質問をいただきました。（下記にご意見やご質問の一部を紹介します。）

現在、皆様からいただきましたご意見やご質問をもとに、開催結果の報告書を作成しています。報告書は市のウェブサイトや各自治会の回覧にてお知らせし、今後の議会活動にいかしてまいります。

## 11月14日（金） 柏原生涯学習センター



参加者：26人  
担当議員：北村喜代信、藤田正雄、前川 明、中川松雄、  
澤井明美

（ご意見・ご質問）

- ・一般会計の決算を不認定としたことが理解できない。なぜ不認定にしたのか。
- ・放課後児童クラブは女性の社会進出の場の確保として大事である。定員をもっと増やすべきではないか。
- ・庁舎問題は、市民が一つになるという意識を持って議論してほしい。

## 11月14日（金） 近江地域福祉センターやすらぎハウス



参加者：21人  
担当議員：鏑田 明、山本克巳、清水隆徳、堀江一三、  
的場收治

（ご意見・ご質問）

- ・一般会計の決算が不認定になったが、その後はどうなるのか。
- ・なぜ行政の決算時期は9月なのか。
- ・庁舎を1つにすると不便になる地域が出てくると思うが、どのような対策が考えられているか。庁舎問題への市議会の対応は。
- ・庁舎問題について、市民を入れたワークショップのような話し合いの場はなかったのか。

## 11月15日（土） ふれあいの里リバーホール板並



参加者：14人  
担当議員：滝本善之、吉田周一郎、松宮信幸、中川雅史、  
今中力松

（ご意見・ご質問）

- ・一般会計の決算全体を不認定にする必要はないと思う。違う方法があったのではないか。
- ・庁舎問題は、検討委員会の意見も大切にして、場所を選定してほしい。
- ・過疎化している地域もあり、そうした地域にも不便にならないようにしてほしい。

## 11月15日（土） 人権総合センターS・Cプラザ



参加者：13人  
担当議員：北村喜代隆、松崎 淳、音居友三、竹中健一、  
太田幸代

（ご意見・ご質問）

- ・社会福祉協議会の人件費に対する補助で、算出根拠を明確にすべきと委員会で指摘されたが、指摘した内容を教えてほしい。
- ・今の分庁舎方式を大事にしてほしい。そのことは検討委員会でも議論されているのか。
- ・分庁舎だと相談に行くときなどに不便を感じる。サービスセンターは各地域に必要だと思うが、基本的な機能は1つがよい。

# 総務教育常任委員会報告

## 手数料条例の一部を改正する条例等を否決

### 一般会計補正予算

**問** 中学校のエアコンの空調設備を27年度当初予算ではなく、補正予算として計上した理由は。

**答** 国の交付金を活用したいため、国の補正予算の動向や、事業採択の時期を考慮して補正予算として計上しました。

**問** 中学校施設整備事業を債務負担行為と補正予算に分けた理由は。

**答** 今年度の国の補正予算に対応するために繰越明許の補正予算を計上しています。また、今年度に国から採択を受けられなかった場合を想定して債務負担行為を設定しています。

**問** 今年度の地方交付

税の残高は。

**答** 今年度の普通交付税の交付決定額は55億270万円です。未計上部分として約4億4千100万円を留保しています。

**問** 留保している交付税の使い道は。

**答** 除雪経費等の不足分の対応や、今後の財政状況を見ながら基金の積立でも考えています。

**問** 今の交付税で、どのような基金の積立てを考えているのか。

**答** 公共施設整備基金、教育施設整備基金等に積立たいと考えています。

**問** 防犯灯を新設する

山東本線3カ所とは、小泉・伊吹間で現在防犯灯がついていますが、距離が長く暗い

ため大曲道と沿線に3カ所追加して設置します。

**問** (仮称)まいばら

認定こども園の土地取得は、購入可能な方向で進んでいるのか。

**答** 前向きな回答をいただいています。

**問** 公民館の施設改修

工事費の内訳は。

**答** 山東公民館および米原公民館の非常用照明工事が400万円、近江公民館の駐車場整備の追加分が400万円、近江公民館の防犯カメラの設置工事が200万円となっております。

### 条例の廃止

#### ◎市立集会所条例の廃止

平成27年3月31日をもって、市立集会所を廃止

### 条例の一部改正

#### ◎市特別職の職員の給与等に関する条例および市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正

市職員給与に関する条例の一部改正

国に準じた給与改定を行うための改正

◎手数料条例の一部改正

住民票の写しや、印鑑証明書等の各種手数料の改正

(討論後の採決では、賛成少数により否決すべきものと決しました)

**問** 現在は黒字の決算

ができる財政状況の中で、手数料の値上げを今の時期に提案する理由は。

**答** 原価計算した実費等に乖離があったことや、財政運営を踏まえて見直しの時期と判断しました。

**問** サービスの改善や新しいサービスの導入があれば手数料が上がっても納得できるが、そのような考えは。

**答** 新規導入としては、コンビニ交付が考えられ、現在検討しているところですが、

### その他

◎公の施設における指定管理者の指定

(柏原生涯学習センター)

(山東B&G海洋センター)

(伊吹B&G海洋センター)

(伊吹第1グラウンド、伊吹第2グラウンドおよび伊吹テニスコート)

(伊吹山文化資料館)

◎財産の取得について  
伊吹第2グラウンド用地の取得

以上、付託議案12件

を審査した結果、10件を総員賛成で原案のとおり可決すべきものと決し、2件を否決すべきものと決しました。

# 健康福祉常任委員会報告

## 自由診療手数料値上げの条例を否決

### 一般会計補正予算

**問** 市独自の福祉医療費助成としてゼロ歳から中学生までの通院、入院医療費が無料となった。影響は。

**答** 以前と通院数はあまり変わっていないことからコンビニ受診のようなことはありませ

**問** 入院医療費助成件数の3割増とは。

**答** 医療機関でいったん支払う必要がなくなっただけです。

**問** 無駄な医療費削減のため診察内容の点検はできているか。

**答** 受診資格や重複投薬などの点検はしています。

**問** 無駄な医療費削減のため診察内容の点検はできているか。

**答** 受診資格や重複投薬などの点検はしています。

### 特別会計補正予算

◎国民健康保険直営診療所事業

◎介護保険事業

**問** 制度改正に伴うシステム改修の財源は。

**答** 国費が150万円で、改修費用の一部です。

◎後期高齢者医療事業

### 条例の廃止

◎ホームヘルパー派遣手数料徴収条例

◎保育の実施に関する条例

上位法の改正等による条例廃止

### 条例の一部改正

◎地域包括ケアセンターいぶき条例等

(討論後の採決では、可否同数となり委員長採決で否決すべきものと決しました)

**問** 湖北医師会が定める料金との均衡を保つとは。

**答** 各種の診断書や指導表、証明書などの発行手数料を湖北医師会が定める料金と均衡を図るという内容で、現行料金より増額になります。

**問** 値上げの根拠は。

**答** 湖北医師会の料金設定に合わせました。

◎市立保育所条例

(討論後の採決では、賛成多数で可決すべき

ものと決しました)  
**問** 近江にし保育園の経過は。

**答** おうみ認定こども園に近江地域の3園を統合して、近江にし保育園は乳児保育施設で存続する方針でした。その後、認定こども園の敷地内に乳児棟建設という方針変更があり、空けた保育園跡地を民間保育園設置のため石龍会に無償貸与するところが決定されました。現在、開園のための準備が進められています。

**問** 近江にし保育園の廃止とは。

**答** 民間保育園4月開園のためには、1月に県への書類提出が必要ですが、このため本議案の可決が必要です。

**問** 近江地域の保育園幼稚園に関する市の方針変更ではないか。議会への説明は。

**答** 9月30日の議員全員協議会で説明しました。また、公の運営、公の開園ではありません。

**問** おうみ認定こども園運営への影響は。

**答** 12月時点の27年度申し込み状況は、認定こども園で450人定員に335人、石龍会の新設保育園は60人定員に70人です。335人の大人数となる認定こども園の運営には不安を抱えています。

◎こども療育センター

◎国民健康保険条例

### その他

◎損害賠償

車両全損となった公用車自損事故が対象

**問** 公務中とはいえず当事者の賠償責任は。

**答** 故意または重大な過失に該当しないので個人に責任を負わせることはできません。

◎指定管理者の指定

(ボランテイヤセンター三島荘、西部デイスター、ビスセンター、国民健康保険近江診療所)

**問** 三島荘は、老朽化や耐震性不十分で施設廃止と聞いていたが。

**答** 内部の検討会議で存続を決めました。

**問** 有事の際の責任は

**答** 市にあります。

◎財産の取得について

◎湖北地域介護認定審査会共同設置規約の変更

以上、慎重審査の結果、付託を受けた議案の内1件を除き可決すべきものと決しました。



民間に無償貸与される近江にし保育園



# 産業建設常任委員会報告

## 天野川・弥高川 浸水対策事業

### 一般会計補正予算

**問** 長岡地先の浸水対策として排水路を改修するが、弥高川の河床が高い。どのように改修するのか。

**答** 上流部より下流部で通水断面が小さいことや、弥高川に放流する箇所が直角に曲がり、水の流れを阻害している問題点があります。通水断面を確保することや、水路を斜めに改修することで浸水対策をしたいと考えています。

**問** 一級河川との関係で、県との協議は。

**答** 事前の県との協議により、放流方法については概ね了解を得ています。工事費は、農業基盤整備促進事業の補助金を活用して、市

し、工事費を減額しています。

**問** 農地中間管理機構とは。

**答** 平成26年7月から県に農地中間管理機構が設置されました。担い手への農地の集積・集約を推進するため、農地中間管理機構が農地所有者と担い手との間に入り、農地の借り受けと貸し付けを促進します。

**問** 農地集積協力金とは。

**答** 3種類あります。①リタイヤする農業者、経営転換する農業者が自己所有の農地を機構に貸し付けた場合に交付される経営転換協力金、②集積された農地に隣接する農地を耕作者が機構に貸し付けた場合に交付される耕作者集積協力金。③人・農地プランを策定された集落等が全農地の2割以上の農地を機構に貸し付けた場合に交付

**問** 理由は。

**答** 法面を調査したところ植生の状態が回復傾向にあると判断しましたので、その部分は改良しないように変更

される地域集積協力金。

### 特別会計補正予算

◎農業集落排水事業

◎流域関連公共下水道事業

◎米原駅東部土地区画整理事業

◎水道事業

### 条例の一部改正

◎自転車等駐車場条例等の一部改正

◎米原駅東部土地区画整理事業施行条例の一部改正

◎道路占用料徴収条例の一部改正

◎水道事業給水条例の一部改正

### その他

◎公の施設における指定管理者の指定

〈農業集落多目的集会所〉

**問** 指定管理ではなく集落に無償譲渡してはどうか。

**答** 敷地は、ほ場整備事業による創設換地で

見出されたところで、実質的な施設利用は上板並区です。今回の指定管理の期間内に無償譲渡について協議を重ねます。

**答** 非公募により地元区に指定を行いますので、2年としています。計画では29年度からの譲渡にむけて協議を進めています。

◎地域資源活用施設

〈伊吹の里旬彩の森〉

**問** 指定管理の期間が3年間と短いように思うが。

**答** 公の施設の再編計画では、貸し付けして転用する位置づけですが、国の補助金を活用して建設した施設で、有償で貸し付けする場合は補助金返還の対象になります。新たな貸し付けはできないと判断し、指定管理マニュアルにより期間を3年間として、非公募による指定管理にしました。

**問** 今後施設を修繕する計画はあるのか。

**答** 今のところ修繕する計画はありません。〈春照自然休養村管理センター〉

**問** 指定期間が2年と

は。

**答** 非公募により地元区に指定を行いますので、2年としています。計画では29年度からの譲渡にむけて協議を進めています。

◎近江母の郷文化センター

〈琵琶湖干拓資料館〉

◎近江母の郷コミュニティハウス

**問** 今回は非公募だが、施設の有効利用を管理者に提案してもらうとすれば、公募による選定も必要だと考えるが。

**答** 坂田駅周辺の開発の動向も注視して、検討したい考えであり、管理者には施設の有効利用に努めるよう働きかけていきます。

各議案とも原案のとおり可決すべきものと決しました。

## 働く人は正規社員が当たり前

# 誘致企業に市民の正規雇用促進を



太田 幸代 議員

ここが知りたい

聞きたいQ&A

一般質問

**問** 本市が進めている工場等設置促進奨励金制度で、交付を受けた企業は過去3年間のうち何社あり、交付額はどれだけか。また、当該企業が正規社員として採用した人数は。

**答** 23年度から25年度までの3年間で、3社あります。交付総額は2億9千478万7千円で、採用人数は56人です。



**問** 企業が市内住民を新たに雇用することで、一人10万円・障がい者20万円（現在は一人20万円・障がい者40万円）の交付があるが、その実績は。

**答** 過去3年間の実績

として、正規社員が19人、パート社員は9人、交付額は280万円です。



**問** 米原南工業団地への企業誘致のために設けた大規模企業立地促進助成金制度は、26年度から3年間にわたり1億5千万円を誘致企業に交付するが、この企業における市内住民の雇用状況は。

**答** サカタインクス株式会社社の社員数は、平成26年11月1日現在で23人です。そのうち市内住民の雇用は、正規社員が4人、正規となる予定の契約社員が2人、パート社員は3人です。

**問** 本市における労働者の正規雇用と非正規雇用の比率、男女別の雇用状況は。

**答** 本市の15歳以上の就業者の中で、正規雇用の比率が65・6%、非正規雇用は34・4%です。男女別では、正規雇用の男性が84・3%、女性は42・5%です。



**問** 市内においても多くの若者が、正規の仕事が見つからず臨時的な仕事をしながら、求職活動を行っているが、支援策は考えているのか。

**答** 若者の地元での就業支援として、学生就職面接会「湖北就活ナビ」を長浜市と合同で、

毎年実施しています。しかし、本市の人口推移は20歳代の転出による人口減少が大きく、就職や雇用の場を都市部に求めている傾向があり、今後、若者の就業や雇用の場をどのように確保していくかが大きな課題です。

### 米原診療所の利便性向上を

**問** 現在、米原診療所の午後の診察日は週1回となっており、市民からは利用しにくいとの声が聞かれるが、改善できないか。

**答** 午前は外来診療を中心に、午後は訪問診療のほか、リハビリや予防業務を中心に行う運営方針で取り組んでいます。



**問** 地域の勤労者は、仕事帰りなどに診療所を利用できず不便を感じておられる。せめて週1回は19時頃まで、また土曜の午前などに診察時間を設けられないか。

**答** 診察時間を延長するには医師や看護師、事務職員の確保など調整が難しく、今後は指定管理者との協議を行いつつ、円滑な運営に努めます。



中川 雅史 議員

## ○生活困窮者の自立支援について問う

### 生活困窮者の現在の状況、実態把握

**問** 当市における生活困窮者の現況は。

**答** 市内約80%の地域で聞き取りした結果、生活困窮と思われる61人の無職の方を把握しています。しかし、聞き取りできなかった地域や、地域の状況を全て把握できないことから、実際にはそれ以上の生活困窮者がおられると考えています。

### 就労支援の充実と体制

**問** 就労に向けた支援の充実、強化するための体制は。

**答** 就労支援の仕組みとして3つの過程を想定しており、最初は生活習慣を見直す指導から始まり、家から出て社会参加すること、中

間就労（短期間の就労訓練、体験をして適性を見極める訓練）そして、本就労に向けた面接訓練や仕事探しとなります。そのためには、社会福祉法人、民間企業等の協力が必要です。

就労支援が必要な方には、生活習慣確立のための指導や地域活動への参加、社会生活自立のための訓練、就労体験を通じた訓練等が必要であり、就労支援員の配置も必要と考えています。27年度から本格的に事業が開始できよう準備を進めています。



### 社会的ハンディのある若者の支援

**問** ニートやひきこもり等の若者への対応は。

**答** 将来に希望を持つ自立した若者の育成を目指して、平成27年4月から（仮称）米原市子ども・若者支援協議会」を設置する準備を進めています。社会生活を円滑に営む上で困難な若者を対象とし、個別分野における縦割りの対応ではなく関係機関と連携を密にし、総合的に支援します。

### 子どもの学習支援

**問** 生活困窮者世帯の子どもへの支援は。

**答** 生活困窮者自立支援事業の中に任意事業として学習支援事業があり制度上では支援が可能ですが、生活困窮

世帯が明らかになる可能性もあり、支援について見極めが必要です。また、この事業に取り組む自治体が少なく、他市の動向も注視して対応を検討します。

本市では、中学校で希望する全ての生徒に補習授業等の学習支援を行っており、こうした取り組みを進めていきます。



### 生活困窮者の支援を通じた地域づくり

**問** 地域で生活困窮者を支援する取り組みは。

**答** 身近な自治会単位では、地域お茶の間創造事業等の団体が地域

で支え合うための事業を実施されています。また、市全域では支え合いセンターを拠点として、生活支援サービスを提供をコーディネートできる体制づくりを進めています。

福祉施策として、市内のあらゆる業種のネットワークにより支援できる地域づくりを目指します。



ここが知りたい

・ 聞きたいQ&A 一般質問



松崎 淳 議員

# ○複合レーン・信号等交差点の見直しで、米原市内の渋滞解消

## ○学力向上のために、習熟度別教育の導入を

### 米原市内の渋滞解消

**問** 渋滞解消のための

交差点改良には、右折レーン設置が望ましいが、困難も大きい。県道路課の資料に「複合レーン」という交差点小規模改良対策があるが、どういうものか。

**答** 中央車線をずらし、右折待ち車両脇を直進車両が通過できるようにしたレーンです。

**問** 素早く低コストに実現可能な交差点改良を、積極的に取り組んでほしい。

**答** 右折ダッシュを防ぐために右折車線の停止線を下げ、交差点交通の円滑化と交通安全も実現できないか。

**問** 利点もある一方、公安委員会との指導と異なり難しいですが、対策を検討します。

**問** 時代とともに信号



「複合レーン」で渋滞解消。市内交差点で改良を望む箇所

### 地区別・各交差点への渋滞解消策の検討

機的作用も変化するが、点滅・押しボタン式、感应式への機種変更や撤去は可能か。

**答** 公安委員会等との協議が必要です。

**問** 交差点改良により、円滑な交通の実現、交通安全の確保、排ガス

削減の観点から、田駅周辺の信号調整、国道高溝・顔戸・箕浦

や騒音対策も実現できる。市内各地区での対応は可能か。

**【米原】** 国道8号県道彦根米原線交差点の常時左折車線の設置、県道朝妻筑摩近江線各交差点・国道21号各交差点の複合レーン化は。

**【近江】** 国道8号各交差点の複合レーン化、坂田駅周辺の信号調整、国道高溝・顔戸・箕浦

交差点間の立体交差化までの暫定4車線化は。**【山東】** 堂谷・大鹿地先の信号機見直し、北方北・加勢野・市場交差点・国道365号各交差点、長岡北交差点の複合レーン化は。

**【伊吹】** 春照西交差点の右折ダッシュ防止、国道365号・市道藤川相撲

庭線各交差点の複合レーン化、藤川交差点に左折信号設置、各地信号機の見直しは。

**答** 樋口西・顔戸・野一色東交差点の改良は、国・県に要望していきます。その他交差点も提案を参考に、道路管理者と渋滞対策や交通円滑化を協議します。

### 習熟度別教育の導入で米原の学力の向上を

**問** 市の習熟度別教育の取り組みと方針は。

**答** 学力向上には、児童生徒の学習意欲向上、教師の指導方法の改善、自主的な家庭学習が大切です。市内一部小中学校では算数・数学・英語の少人数・習熟度に応じた指導を実施しており、児童生徒や保護者に不安感を与えないよう、きめ細かな指導を展開していきます。

**問** 学力や生活環境に恵まれない子供だけでなく、普通の子も時々面倒を見てほしい。忙しくパンク寸前の先生を補完する目的で、複数教員・地域の人材、外部の教育資源と協働し、塾機能を放課後に提供できないか。

**答** 県の「放課後学習バックアップ事業」指定を受け、放課後・長期休業中等に、学力向上に向け補充学習に取り組んでいます。



今中 力松 議員

- 米原市の再生可能エネルギーへの取り組みについて問う
- 若い世代にファイヤーボランティア(消防団)を引き継いでいくためにも、団員の安全装備の充実を
- コンクリートやアスファルトの再生品の湖北地域での利用を問う

再生可能エネルギーの取り組み

**問** 米原市の豊かな自然から生み出される再生可能エネルギーの有効活用に、市と市民および地域の事業者が協働して取り組み、利益は地域の再生や農林業の活性化に活用できるような「地域での協働地域での循環」の仕組み作りが急務と考えるが、市の取り組みは。

**答** 市の再生可能エネルギー活用方針に基づき、「環境に配慮する」「地域のことは地域で考える」「安心安全」「地域循環」の4つの視点から再生可能エネルギーのまちづくりを進めることとしています。具体的事業としては、個人住宅への太陽光発電設備や薪ストーブの導入補助、災害時の避

難所となる甲津原交流センターに小水力発電施設整備に向けた実施設計への取り組み、また、地域資源や地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入を促進するため「再生可能エネルギー推進協議会」の設置に向けた事務を進めています。

**問** 再生可能エネルギーの利活用を推進するには、基本的な事項を定めた条例が必要と考えるが市の考えは。

**答** 再生可能エネルギーは、地域の共有の資源であるため、地域の条件や受益に配慮し、地域住民との十分な合意形成が必要です。また、行政、市民、事業者が協働しながら長きにわたり再生可能エネルギーによる持続可能なまちづくりを継続実施していくためには、理

念や役割などを定めた条例が必要と考えます。

**問** 事業を円滑に推進するには「再生可能エネルギー推進課」のようなものを絞った新しい組織、推進機関としての新たな課の設置が必要と考えるが、どうか。

**答** 再生可能エネルギーの利活用推進は、単に地域の木質バイオマス発電、小水力発電、太陽光発電の施設整備にとどまらず、森林整備、雇用の確保、地域循環による産業の振興等、専門性や持続発展的な地域づくりが求められることから、新たな課の創設を検討します。

消防団員の安全確保

**問** ヘルメットの新調と安全靴の装備は、団員を二次災害から守るために必要と思うが。

**答** 26年度において、夜間でも作業可能なヘッドライトを幹部の団員と各班の班員数に応じ配備、安全確保用ロープを全団員に配備します。ヘルメットは、古いものから今年度137個を新調します。安全靴の装備については、今後の配備計画の中で検討していきます。



休日返上で、訓練に励むファイヤーボランティア「我がまちが好きだから」「地元の役に立ちたい」その思いだけで参加する消防団員

再生品の利用状況

**問** 湖北地域での利用状況と今後の見通しは。

**答** 近年、公共事業の減少により再生品がやや余っている状況です。公共工事での利用を図るとともに、民間工事での利用促進を関係機関に働きかけます。

ここが知りたい

聞きたいQ&A 一般質問



堀江 一三 議員

- 国民年金で介護施設の入所は可能か
- 田んぼダムの活用で水害防止を
- 小中学校の防火施設の点検は万全か

受給する年金額で  
介護施設に入れるか

問 2000年4月に  
始まった介護保険制度  
では、急激な高齢化に  
よる介護ニーズを家族  
だけではなく、社会全  
体で支えていこうとの  
ことであった。現状で  
は国民年金の受給額だ  
けでは介護施設の入所  
は厳しいと考えるが、  
介護保険施設の状況は、

答 介護保険施設は、  
特別養護老人ホーム、  
介護老人保健施設、介  
護療養型医療施設の3  
種類があります。介護  
が中心か医療が中心か  
などで分類され、施設  
サービスの費用はさま  
ざまな条件によって異  
なります。このほかに  
グループホームやサー  
ビス付き高齢者住宅な  
どもありますが、費用  
は月15〜20万円程度、

またそれ以上にかかる  
場合があります。

問 現状を踏まえて、  
今後の市の対応は。

答 26年度末までに策  
定する「第6期介護保  
険事業計画」で、民間資  
本の導入も考慮しなが  
ら、身近な米原市で入  
所できる施設整備に取  
り組んでいきます。

問 老老介護から認知  
介護（認知症の方が認  
知症の方を介護する）  
をされる方が増えてき  
ている。その対策は。

答 認知症サポーター  
養成事業などを活用し  
た地域全体での認知症  
対策や、介護予防のた  
めの健康な体づくりを  
推進します。

田んぼダムを利用した  
水防対策を

問 新潟県村上市では、  
平成14年から全国に先



この田んぼがダムに

駆けて、田んぼダムに  
取り組んでいる。現在、  
新潟県では9千500 ha  
以上で導入されており、  
台風やゲリラ豪雨のと  
きには下流へ急激に流  
れ込む雨水を調整して  
いる。こうした田んぼ  
ダムを活用することで、  
天野川に流れ込む水量  
を調節して、水害を防  
げるのではないかと考  
えるが。

答 田んぼの持つ多面  
的機能のうち、ダムと  
しての活用は、有効な  
防災対策の一つである  
と考えますが、地域に

よって用排水の仕組み  
が異なることや、耕作  
者等の全面的な理解と  
協力が必要です。今後、  
事業を研究していきま  
す。

学校における防災設備  
は確実に作動するか

問 各学校において、  
火災報知機やスプリン  
クラー設備等の点検は  
確実に行われていて、  
緊急時には確実に作動  
するか。

答 防火設備の点検は、  
屋内消火栓や自動火災  
報知機などの作動確認、  
消火器の点検など、消  
防法に基づいて毎年、  
専門業者が定期的な点  
検を行っており、不具  
合があれば適時修繕し  
ています。



子どもたちの安全のために

問 非常口の数に比べ  
て誘導灯の数が少ない  
と思うが、市はどのよ  
うに考えているか。

答 法律に適合した施  
設の維持管理を行って  
います。小中学校には  
法律上、非常口の数の  
規定や誘導灯の設置義  
務はありませんが、防  
火、防犯上の安全を考  
慮して設置しています。



藤田 正雄 議員

## ○高校生・学生などの奨学金問題について問う

## ○米原市国保の医療費分析について問う

安心して使える  
奨学金に

**問** 米原市の奨学金制度は。

**答** 無利息の貸与で、高校生は月額1万円、短大は2万円、大学は3万円です。貸与者の基準は、他から同種の奨学資金を受けていないことと、その世帯の年間収入が、独立行政法人日本学生支援機構

の定める収入基準の1.1倍以下であることです。**問** 現在貸与中の人数は。

**答** 貸与中は、大学生4人、短大生1人で、高校生はありません。返済中は7人です。

**問** 6月議会で、介護職や保育士の資格取得のための奨学金や、大学等の奨学金を検討するとの答弁があったが、基金を活用した

(仮称)介護職員初任者研修奨励金事業を県に予算要望しています。

高等教育に対する奨学金制度は、関係機関等と情報交換を行い、制度化を目指す考えです。**問** 給付型の奨学金の導入は。

**答** 現在のところ考えていません。

**問** 学生の半分が奨学金を借りており、そのうち75%が有利子である。本市を生活の拠点として働いている若者のために利子補給等を支援する考えは。

**答** 高校や大学への進学は、自分の意志で進路選択をしているものであり、それをどこまで公が支援していくのかは議論があります。本市には無利子の奨学金制度もありますし、専門職の確保という視点での奨学金制度につ

いては、検討の余地があると考えます。



### 市民の健康づくりに 役立つ医療費分析

**問** 国保事業で行った医療費分析とその進捗は。

**答** 昨年度に20カ月分のデータや健康診査のデータを取り込み、本市の医療受診の状況や医療の傾向などの医療費分析を行いました。

今年度は、更にデータをとり込み、健診の結果すぐに医療にかかる必要のある人の受診状況を確認して、保健指導ができるようにデータを積み上げていきます。**問** 医療費の高さは県

下5位。医療環境が十分でないため早期受診・早期治療ができていないのではないかと。 **答** 市民の皆様が医療にかかるとは、自覚症状の有無によるところが大きいと考えます。健診結果から、ご自身の体の状態を正しく把握していただき、自覚症状に頼らず早期受診や早期治療につながるよう保健指導をしていきたいと考えています。

**問** がんの医療費が県下平均より高い。健診との関連は。

**答** その原因の特定は難しいと考えています。しかし、大腸がんや乳がんなどのように検診によって早期に発見し、予防できるものもあります。自己触診法の啓発や市の広報等で受診勧奨などの対策を引き続き行っていきたいと考えています。



ここが知りたい

聞きたいQ&A 一般質問

## ○市職員の安全運転管理体制について問う



山本 克巳 議員

### 事故の発生状況について問う

**問** 年間の発生件数は。

**答** 26年度は11月現在17件発生しています。

**問** それぞれの事故の分析・示談対応は。

**答** 再発防止のため、米原市の交通事故の状況や多発箇所、多い事故のパターンを掲載し、職員に示しています。

また、事故の示談対応は、市が加入している全国市有物件災害共済会と総合契約をしています。示談での過失割合は、過去の判例等に基づいています。

**問** 事故当事者に対する対応は。

**答** 市職員に対する懲戒処分や指導に基づき、処分や指導上の措置を行うほか、教育指導として、安全運転意識の向上を図るための研修

ここが知りたい

聞きたいQ&A 一般質問

### 安全運転管理体制について問う

や、再発防止のための研修を受講することになっています。

**問** 安全運転の意識向上にどのようなことを実施しているか。

**答** 全職員を対象にした、職場内の交通安全研修会の開催、無事故・無違反運動への参加などを行っています。

また、「米原市職員交通安全事故・交通違反防止マニュアル」に基づいて、交通事故・違反者に対する特別研修の受講をはじめ、安全運転チェックの入力を行っています。重大な交通事故等が発生したときには、事故原因の分析を行っています。

**問** 運行管理の現状は。

**答** 車両の使用基準や



公用車（共用車両）

運転者の遵守事項を定めるとともに、管理台帳や運行日誌の整備、事故報告等も、その中で規定しています。職員が交通違反をした場合には、公務の内外を問わず所属長への報告を義務付けています。

運転業務を主とする職員には、運行日誌に加えて、体調管理の状況や前日の飲酒の有無などを作業チェックシートによって確認しています。

**問** 車両管理の現状は。

**答** 車両は特定所管に配置している専用車両と職員が共用で使用する共用車両に分かれており、共用車両は各自治振興課で管理しています。

**問** コンプライアンス意識の向上については。

**答** 個人ごとに「安全運転チェックリスト」の入力と点検を義務付けることで、普段の運転の状況や心がけについて振り返り、安全運転に努めることにより、自分の意識や行動を見つめ直す機会としています。

**問** 今後の取り組みは。

**答** 長浜自動車学校の協力を得て、交通事故・交通違反の防止のため、最新の運転技能評価システムが導入されたので、早速11月から運転手職員等を対象に適正

診断を実施しました。組織的な研修と職員一人ひとりの意識向上に向けた研修の充実を図り、市民に信頼される職場・職員づくりを実践していきます。



除雪車（専用車両）





松宮 信幸 議員

## ○旧山東西学区に

# 新たな診療施設整備は実現できるのか 市としての方向性は

### 診療所開設の進捗は

**問** 診療所開設に向けた候補地としての選定条件と基準とは。

**答** 医療施設として適切な広さを有し、市民にとって利便性を考慮した場所です。旧山東西学区において、高齢者等が住み慣れたところで、診療が受けられることは条件の一つです。医師には、できれば地域密着型の医療施設として活動いただければと候補地を選定しています。

**問** 候補地の協議経過は。

**答** 26年度予算が決定した後、レーク伊吹農協東黒田支所の跡地を診療所の候補地としました。その後、医師の確保や診療所の管理条件などいくつかの大きな課題が県との協議の中

であつたため、26年度中の開設は非常に困難であると判断しました。購入させていただく時期が未確定である状況

の中、このままの状態を続けることは申し訳なく、不動産鑑定の見送りをお願いしました。

**問** その他の候補地は。

**答** 現在も旧山東西学区に診療所が設置できるように取り組んでいます。医師の確保が決まった段階で、診療形態や運営方法など地域に根づく施設となるよう具体的に決めたいと考えています。

**問** 医療福祉面からの利活用として、米原市

社会福祉協議会との協議経過は。

**答** 山東地域での地域福祉拠点として、旧東黒田支所の跡地を活用したい意向を聞いてい

ます。しかし、社協としては、内部でも十分調査と議論をされ、活用方針や事業の運用面の採算性などを考慮し、この場所での整備はしないとの方向性を示されました。

**問** 医療施設や医師の確保、市の支援のあり

方についての考えは。

**答** この地域に来ていただける医師を確保して、その医師がどのような診療体系を希望し、市がどのように支援していけるかが大前提です。医師の確保には大変苦慮しており、県や湖北医師会との協議の中で、引き続きお願いをしていきます。

**問** 高齢者等の在宅医療に対する市の考えは。

**答** 慢性疾患や複数の疾患を抱える高齢者の特徴から、身近なところに「かかりつけ医」を

持つて、住み慣れた地域で自分らしい暮らしができる「地域医療完結型」の医療が望ましいと思つています。今後さらに高齢者が増えることから、在宅看取りまでも視野に入れた

医療を中心に、在宅医療のほか、看護や介護等の多職種が連携した地域包括ケアシステム

の実現に向けて取り組みます。

**問** 開業医や福祉関係施設の市の方向性は。

**答** 在宅医療の支援体制として、山東・伊吹地域と米原・近江地域の2つの圏域を設定し、医療と介護の連携強化のもと24時間の地域包括ケア体制の構築が必ずと考えています。



診療所整備の候補地を断念  
(レーク伊吹農協旧東黒田支所)

ここが知りたい

・ 聞きたいQ&A 一般質問



澤井 明美 議員

○米原市のバリアフリー化について問う

○山東本巣線の道路状況並びに地域住民の安全確保について問う

米原市のバリアフリー化について問う

**問** 週末は米原駅西口ロータリーの横断歩道上に停車する車が多く、植木等によって車道から死角になり危険なため、南側外周にも歩道を新設してはどうか。

**答** 当時の公安委員会との協議に基づき現在の形状としており、新設は困難です。死角の問題は植込み等の剪定<sup>せんてい</sup>を行い、適正な維持管理に努めます。

**問** 横断歩道上における停車問題の対策は。

**答** 公安委員会へパトロール強化をお願いしていきます。

**問** 横断歩道箇所において、段差は1cm未満にし、交通量の多い箇所には点字ブロックを敷設する等、改善してはどうか。



車いす等利用の方の移動障がいとなる段差と  
摩耗している点字ブロック  
(坂田駅前 横断歩道箇所)

**答** 米原駅、坂田駅等の駅周辺から整備を行い、計画的に必要な箇所の改善を図ります。

**問** 米原駅西口のスクリーンと上りエスカレーターとの階段にもエスカレーターを新設してはどうか。

**答** 都市再生整備計画に盛り込み、全面改修に向けて進めます。

**問** 米原駅の自転車歩行者専用道路の点字ブロックが他の歩道と接続しておらず、路面状態も悪化している。改善してはどうか。

**答** 米原市障がい者福祉協会等のご意見を伺いながら改善に向けて取り組みます。

**問** 新庁舎の建設時に専門家の意見を取り入れることは考えているか。

**答** 計画段階からユニバーサルデザインに配慮した施設整備を検討していきます。

**問** 同行援護を申請したにも関わらず、介護保険の移動支援等を利用するように指導したことはないか。

**答** 特定の制度に誘導するような指導とはならないよう対応していきます。

**問** 同行援護の資格取得支援を行う考えは。

**答** 専門性の高い研修であるため、広域的に実施するほうがふさわしいと考えます。

山東本巣線の道路状況・地域住民の安全確保について問う

**問** 週末の小泉地先の路上駐車解消のため、駐車場の新設や、伊吹

中部地区農業集落排水処理施設の駐車場を解放する考えは。

**答** 新たな駐車場の確保は考えておらず、啓発看板の設置やパトロールで対応します。

**問** 小泉の名水を広く紹介するための整備は。

**答** 駐車場等の新たな整備は考えていません。

**問** 自転車利用者の安全のため、小泉ダムから下流1kmの道幅を広げてはどうか。

**答** 県に対して整備計画の位置づけや事業化を要望していきます。

**問** 冬期や週末の渋滞解消のための対策は。

**答** 県に対して交差点改良事業の早期整備を要望していきます。

**問** 警察と連携した交通違反の取り締まりや交通マナーの啓発は。

**答** 公安委員会への要請や啓発に努めます。



清水 隆徳 議員

## ○近江地域の子ども保育2園制を歓迎する

### 民間参入で 保育内容に変化は

問 4月から、公立の

認定こども園と、近江にし保育園を活用する民間の(仮称)チャイルドハウス近江の2園による保育が実施される。保護者にとっては選択の幅が増えて歓迎されていると思う。公立・民間で保育内容に違いはないと思うがどうか。

答 「米原市保育の指針」に定める保育目標を実現するため、公立・民間を問わず、市内就学前教育・教育施設と同様に保育を推進していきます。その上で、園独自の取り組みとして、「命の尊重」「感謝の心」「思いやりの心」「たくましい心と身体」を基本とした保育を目標に、地域に開かれた園を目

指した運営が行われる予定です。

問 保護者の中には、近江にし保育園での3歳児から5歳児を含めた保育を求める声が強くなったので、タイムリーと言える。

また、児童福祉法の改正により、市が法人(株式会社も含む)と協定を結ぶことにより公私連携法人となり、市の公有財産を安価または無償で貸与、または譲渡して、保育所を運営する仕組みを定めている。このような保育所は公私連携型保育所となると規定されているが、(仮称)チャイルドハウス近江はこの制度を適用するのか。

所も視野に入れて検討したいと思います。

問 保育士の待遇はどうか。

答 公立と民間では待遇の違いはあると捉えています。国において25年度から民間保育園を対象に保育士等処遇改善臨時特例事業が実施されています。

内容は、保育園や幼稚園の5歳児と小学校

1年生との交流や、職員同士の研修等を行い、公立・民間を問わず同じ地域の子どもとして、地域で就学前から中学校までを見通した子どもの育ちをつなぐ連携の構築に取り組んでいきます。

この事業は、保育士の人材確保と処遇改善に取り組み保育所に対して、職員の賃金改善に要する経費に限定した資金の交付を行うことで、保育士の確保を進めるものです。

本市においても、民間保育園への必要な支援を行っており、処遇改善に努めています。

問 就学前教育で、公立と民間との交流等は行われているか。

答 現在、近江地域では、保幼小中学校の交



(仮称)チャイルドハウス近江が活用する近江にし保育園

ここが知りたい

聞きたいQ&A 一般質問



市庁舎整備に関する調査特別委員会（1月19日）



びわ湖放送新春放談・収録（12月17日）

## 次回の議会の予定

- ・議会運営委員会 2月17日
  - ・議員全員協議会 2月20日
- 平成27年第1回定例会
- ・本会議【初日】開 会 2月27日
  - ・本会議【2日目】代表質問 3月4日
  - ・本会議【3日目】一般質問 3月5日
  - ・本会議【4日目】一般質問 3月6日
  - ・各常任委員会
  - 総務教育常任委員会 3月16日
  - 健康福祉常任委員会 3月17日
  - 産業建設常任委員会 3月18日
  - ・本会議【最終日】表 決 等 3月24日

※ 現在の予定ですので、変更になる場合があります。

墓石・記念碑・灯籠・建築石材  
販売施工一式

## 堀川石材店

〒521-0311 滋賀県米原市伊吹1108-4  
工場 TEL (0749) 58-1610  
FAX (0749) 58-1611

## 議会の動き

- |                      |                        |            |  |  |            |                        |
|----------------------|------------------------|------------|--|--|------------|------------------------|
| 17151412<br>日 日 日 日  | 5<br>日                 | <b>11月</b> | 272322161514<br>日 日 日 日 日 日 日          | 8<br>日                                       | <b>10月</b> | 7<br>日                 |
| 議会報告会(伊吹・米原) 議会運営委員会 | 第3回臨時会 議員全員協議会 会派代表者会議 |            | 議会報告会(山東・近江) 議会報告会(伊吹・米原) 議会報告会(常任委員会) | 議会報告会(女性のみ) 議会と語るつづき(女性の会) 議会広報特別委員会 会派代表者会議 |            | 議会広報特別委員会 議会報告会(実行委員会) |

- |                  |             |                 |                 |           |                     |            |              |                              |
|------------------|-------------|-----------------|-----------------|-----------|---------------------|------------|--------------|------------------------------|
| 22<br>日          | 1610<br>日 日 | 9<br>日          | 8<br>日          | 4<br>日    | 3<br>日              | <b>12月</b> | 2826<br>日 日  | 2019<br>日                    |
| 市庁舎整備に関する調査特別委員会 | 議会報告特別委員会   | 議会運営委員会・議員全員協議会 | 定例会【最終日】本会議 表決等 | 産業建設常任委員会 | 健康福祉常任委員会 総務教育常任委員会 |            | 第4回定例会【初日】開会 | 議員全員協議会・議会広報特別委員会 議会報告会(反省会) |

## 編集後記



昨年の12月には、季節にしては少し早い大雪が降りました。そんな中、衆議院議員選挙が行われ、雪の中を足元に注意しながら投票所に訪れる方々の姿がありました。

この選挙の投票率が戦後最低の52・66%を記録したことは、今後の我が国の将来に不安を残すこととなりました。

特に若い方々が投票に行かず、自分たちの主張を政治の場に反映することがなかったことは、重要な問題でもある「少子化対策」や「子育て対策」など解決しなければならぬ問題を先送りしたことであると考えます。

政治に関わる議員として、このことを真剣に考え、市民の皆様方がもっと政治に関心をもってもらえる議会活動を進めなければならないと思います。

(堀江 一三)

- 議会広報特別委員会
- |      |       |       |        |        |      |
|------|-------|-------|--------|--------|------|
| 委員 長 | 副委員 長 | 委員    | 委員     | 委員     | 委員   |
| 松崎 淳 | 田中 健一 | 堀江 信三 | 北村 喜代隆 | 北村 喜代隆 | 前川 明 |

### 【掲載広告募集】

米原市議会では、財源確保の一環として、「議会だよりまいばら」に広告掲載することとしております。広告掲載を希望される方は、米原市議会事務局(TEL 55-8111)までお問い合わせください。